for Best Care ALCARE

ロコモスキャン®用 アシストフレーム

Assist Frame for Locomo Scan

訓練機能付下肢筋力測定器用補助装置

Assist device for Leg-dynamometer

取扱説明書

- ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 本取扱説明書の裏表紙は品質保証書となりますので、紛失しないよう保管してください。

お客様相談室 0120-770175

www.alcare.co.jp

取扱説明書に関する説明

このたびは、ロコモスキャン用アシストフレーム（以下「本製品」と言います。）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」（以下「本書」と言います。）は、本製品を初めてお使いになる方はもちろん、すでにご使用になられた経験をお持ちの方にも知識や経験を再確認するうえでお役に立てるものと考えております。
安全に正しくお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みになり、内容を十分に理解されたうえでご使用くださいますようお願いいたします。また、本書は品質保証書も兼ねておりますため大切に保管してください。
本製品を取り付ける機器（ロコモスキャン®・別売）の仕様や使用方法については、ロコモスキャン®の添付文書または取扱説明書にてご確認ください。

免責事項

下記の記載内容につきましては当社では、責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
2. 転倒、操作上のミス、誤用など使用者の責任とみなされる故障および破損。
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害などによる故障および損傷。
4. お客様の事情等により出張修理を行った場合の出張費用。
5. 品質保証書の提示がない場合。
6. 品質保証書の所定事項の未記入、字句が書き替えられた場合。
7. 消耗品と有償交換とされる部品の劣化および破損。
   (「消耗品」、「有償交換とされる部品」とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗または劣化する部品で、修理修正が不可能な部品をいい、保証期間内であっても、有償で交換させていただきます。)
8. 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
9. その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
10. 当社または当社の指定した業者以外による修理によるもの。

ご使用の前にお読みください

1. 本書の内容について、予告なく変更することがあります。
2. 本書の内容については万全を期して作成していますが、万一不備や誤りなどお気づきの点がございましたら、当社までお問い合わせください。
3. 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人（法人）としてご利用になる他は、著作権上、当社に無断で使用できません。

商標について

本書に商品名が記載されている場合、その商品名は当該会社の商標または登録商標となっている場合があります。

目次

はじめに

安全に関するご注意…………………… 4
警告……………………………… 4
注意……………………………… 4
　重要な基本的注意………………… 4
　その他の注意…………………… 5
　お願い………………………… 5
製品構成………………………… 6
各部の名称と機能………………… 7
　各部の機能……………………… 7

準備

ロコモスキャンとの組み立て………… 8
バックボードの組み立て……………10

操作・使用方法

測定・訓練の実施準備………………11
　アシストフレームの設置…………11
　測定姿勢の準備…………………11
　測定姿勢の確認…………………12
　測定時の力を入れるタイミング……13
測定・訓練終了後…………………13

付録・資料

使用後のお手入れ、保管方法…………14
耐用期間…………………………14
アフターサービス…………………14
仕様………………………………15
廃棄方法…………………………15

はじめに

安全に関するご注意

本製品は、別売の訓練機能付下肢筋力測定器「ロコモスキャン®」の測定部に取り付けて、測定･訓練を補助する装置です。本製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作が不可欠です。本書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解したうえで、ご使用してください。本書に示されている操作方法および安全に関する注意事項は、本製品を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。

本書では、製品を安全に正しくお使いいただくために、各注意事項を「警告」や「注意」という見出しで区分し、各注意事項を見出しの下に掲げています。

警告

お守りいただかないと重大な人身事故につながる可能性があります。
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

以下の症状を示す人、診断を受けた人への使用はおやめください。
- 関節可動域に極端な制限がある人
- 下肢に痛み、腫脹、炎症、損傷、麻痺、皮膚障害がある人
- 本製品の材料に過敏症がある人
  [症状の悪化を引き起こす可能性があるため。]
- 妊婦および産婦
  [身体を力ませることにより不具合、症状の悪化が起こるおそれがあるため。]

注意

お守りいただかないと軽症を負うか、または機械や設備の破損、故障につながる可能性があります。
誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うまたは物的損害※の発生が想定される内容を示します。
※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示しています。

重要な基本的注意

1. 医師または医療従事者の監視のもと使用してください。
2. 使用中に息を止めて力を入れたり、過剰に力み過ぎたりしないように測定対象者に指導してください。[体調不良やけがの原因となるおそれがあるため。]
3. 使用中に身体を力ませることによる不具合や症状の悪化、痛みやしびれなどの症状が生じた場合には直ちに本製品の使用を中止し、適切な処置をしてください。また、測定対象者には不具合が生じたことを速やかに医師に連絡するよう指導してください。
4. 本製品の設置・使用前においては、次の事項に注意してください。
   1) ロコモスキャンをベースに取り付けるとき、取り外すときは、スライドストッパーのノブネジがしまっていることを確認すること。[フットレストのスライドにより手指や脚などを挟むおそれがあるため。]
   2) ロコモスキャンをベースに取り付けるときは、付属の六角レンチでゆるみがない程度にボルトをしめつけること。[ボルトはしめ過ぎないでください。しめ過ぎると、ボルトとボルト穴が破損する場合があるため。]
   3) 本製品を設置場所に置くときは、手指や足先などを挟まないように注意して設置すること。
   4) 水のかからない場所に設置すること。
   5) 高温・多湿にならない場所、低温にならない場所、直射日光の当たらない場所、ほこりの少ない場所に設置すること。
   6) 暖房器具の熱が直接当たらない場所に設置すること。
   7) 空調機などの風が直接当たらない場所に設置すること。

8) 塩分、イオウ分などを含んだ空気にさらされない場所に設置すること。
9) 化学薬品が保管されていない場所、ガスが発生しない場所に設置すること。
10) 傾斜、振動、衝撃のない場所に設置すること。

5. 本製品の使用中においては、次の事項に注意してください。
   1) アンクルベルトは、正しく固定してください。[ゆる過ぎると、正しい測定結果が得られない可能性があるため。]
   2) アンクルベルトは、締め付けすぎないでください。[締め付けすぎると、けがの原因となる場合があるため。]
   3) 測定または訓練時においてフレームの一部やアンクルベルトが偏って身体にあたらないように注意してください。[本製品と身体の物理的なあたりによりけがをするおそれがあるため。]
   4) フットレストがスライドしたときに手指や脚などを挟まないよう注意してください。
   5) 本製品の水平が取れない場所、低反発フォームなどのやわらかいベッド・台上などで使用すると、正しく測定できないおそれがあります。[目安として 20mm 以上沈み込むベッド・台上では正しい測定結果が得られない可能性があるため。]
   6) 測定または訓練時に、スライドストッパーのノブネジをゆるめてください。[ノブネジがしまっているとフットレストが固定され、正しい力の入れ方が確認できないため。]
   7) 測定または訓練時は、医師または医療従事者が必ずホールドバーを浮かないように押さえて使用してください。[けがや本製品の破損の原因となるため。]
   8) 本製品を使用目的以外の方法で使用しないでください。[けがや本製品の破損の原因となるため。]

6. 本製品の使用後においては、次の事項に注意してください。
   1) 本製品を移動や使用の際に落としたり、衝撃を加えたりしないでください。[本製品の破損の原因となるため。]
   2) 本製品の分解および改造は絶対にしないでください。[けがや本製品の破損の原因となるため。]

その他の注意

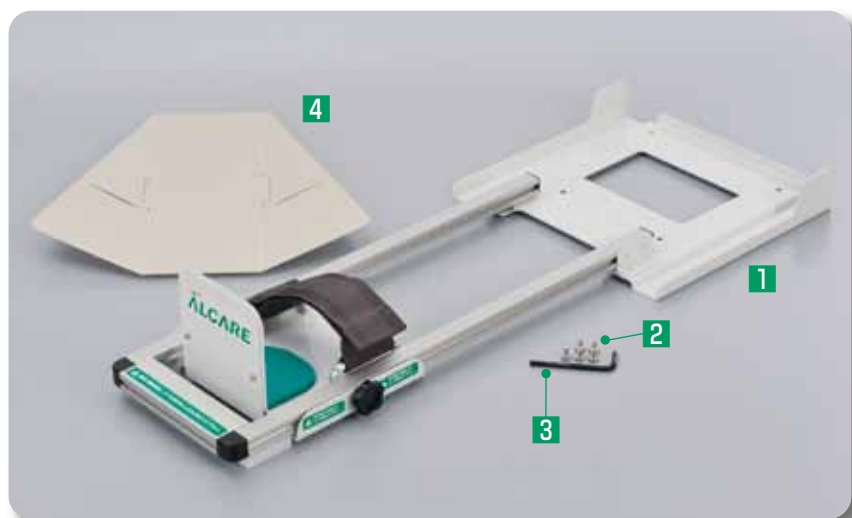
1) ロコモスキャンと本製品を組み立てる際に、ロコモスキャンから取り外した「ゴム足」は紛失しないように保管してください。[ロコモスキャンにゴム足が 4 箇所取り付けられていない場合、ベッド・台などの床面を傷つけるおそれや正しい測定結果が得られない可能性があるため。]
2) フローリングまたは畳などの上で組み立てや測定・訓練を行う場合は、必ず布やカーペットなどを敷いた上で行ってください。[フローリングまたは畳などの床面を傷つけるおそれがあるため。]
3) 台やベッドの上で使用するときは、表面素材や強度を確認のうえ使用してください。
4) 測定・訓練が終了したら、スライドストッパーのノブネジをしめてください。[フットレストのスライドにより手指や脚などを挟むおそれがあるため。]
5) 本製品を運搬するときには、スライドストッパーのノブネジを必ずしめて、フットレストがスライドしないことを確認したうえで、本製品を両手でしっかり持って運んでください。[落下により、本製品の破損やけがの原因となるため。]
6) 本製品を運搬するときには、フットレストだけを掴んで持ち上げないでください。[本製品の重みでフットレストがスライドしてしまうおそれがあるため。]
7) ロコモスキャンと本製品を組み立てた状態で運搬するときには、ロコモスキャンの表示操作部をカールコードから外して個別に持つようにしてください。[落下により、ロコモスキャンの表示操作部の破損やけがをするおそれがあるため。]
8) 測定・訓練時または運搬時には、ベースとフットレストに硬いものをぶつけたり、尖ったものでこすったりしないでください。[表面の塗装がはがれることにより、素材の劣化や破損につながるおそれがあるため。]

お願い

この注意は本製品を使用するうえで確認すべきことが記載されています。

1. 使用する前には次の事項を確認してください。
   1) 本書をよく読んでから使用してください。
   2) 外観、ベルト類などの消耗、劣化、損傷、汚れなどがないことを確認してください。
   3) 本製品の各部にガタつきやゆるみなどがないことを確認してください。
   4) ベース裏のボルトが 4 箇所ゆるみなく、しめられていることを確認してください。

2. 使用中には次の事項を確認してください。
   1) 本製品の付属品以外を使用しないでください。[けがや本製品の破損の原因となるため。]
   2) 使用中に動作を制限するような補装具・衣服や足首を覆う靴などを身に着けないでください。[正しい測定肢位が取れず、正しく測定できない場合があるため。]
   3) スライドストッパーのノブネジは、脱落するようなところまでゆるめないでください。
   4) 使用中は正しい姿勢で測定を行ってください。[正しい測定結果が得られない可能性があるため。]
   5) アンクルベルトに使用している面ファスナーのフックで指を傷つける・衣服を傷める場合がありますので、ご注意ください。
   6) 測定または訓練時は、ホールドバーが浮かないように押さえて使用してください。[正しい測定結果が得られない可能性があるため。]

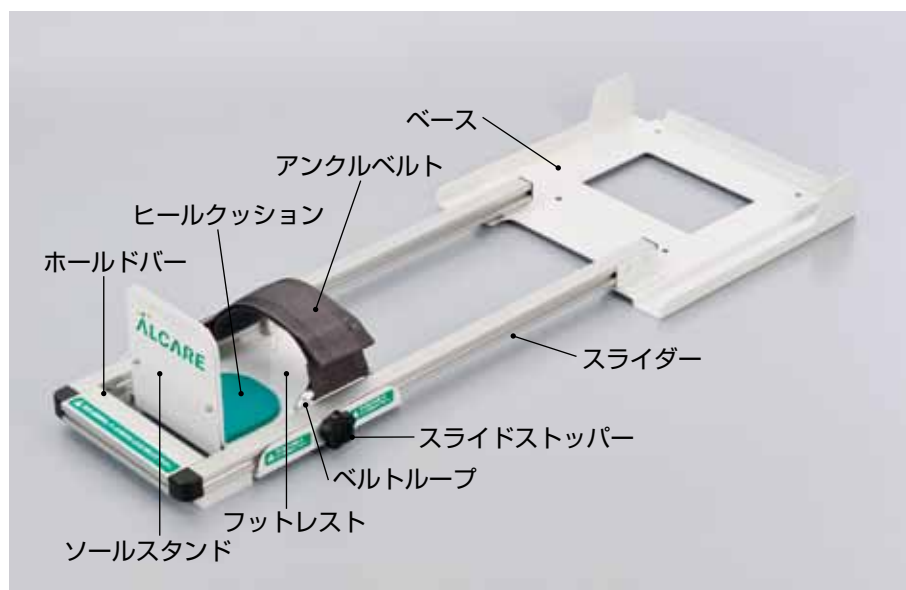
製品構成

1 アシストフレーム:1個

付属品

2 ボルト:5本(予備1本含む)
3 六角レンチ:1本
4 バックボード(測定姿勢確認用):1枚

添付書類

□ 取扱説明書(本書・品質保証書付):1部
□ ロコモスキャン用アシストフレーム使用ガイド:1部

各部の名称と機能

バックボード

【組み立て前】

【組み立て後】

各部の機能

名称		各部の説明
ベース		ロコモスキャン（別売）の測定部をボルトで４箇所固定します。
フットレスト	ヒールクッション	踵を置きます。
	ソールスタンド	足底の面を合わせます。
	アンクルベルト	足首部分を固定します。
	ベルトループ	アンクルベルトを通します。
スライダー		フットレストをスライドさせ、足の置く位置を調整します。
スライドストッパー		フットレストのスライドをノブネジで調整します。 （ゆるめる：測定・訓練時／しめる：運搬時など）
ホールドバー		測定・訓練時に浮かないように押さえます。
バックボード		測定・訓練時の体幹姿勢（約 110°）の確認をします。

準備

ロコモスキャンとの組み立て

ロコモスキャンに関しての詳細はロコモスキャンの取扱説明書をお読みください。

ロコモスキャン

アシストフレームをロコモスキャンに取り付ける

1　ロコモスキャンの脚乗せ部を取り外す

取り外しレバーを手前に引いて、脚乗せ部を上に持ち上げるようにして外します。

2　測定部にカールコードを接続する

ロコモスキャンの測定部を裏返し、差込口カバーを外してカールコードを接続します。

3　ゴム足を取り外す

ロコモスキャンの測定部の裏に取り付けてある、ゴム足を４箇所取り外します。

ご注意

・ロコモスキャンから取り外した「ゴム足」は紛失しないように保管してください。ロコモスキャンを単独で使用するときには「ゴム足」（４箇所）の取り付けが必要になります。

4　アシストフレームと測定部をボルト止めする

ご注意

- フローリングまたは畳などの上で組み立てるときは、床面を傷つけるおそれがあるため、必ず布やカーペットなどを敷いた上で取り付けてください。

- スライドストッパーのノブネジをしめ、フットレストが固定されていることを確認してください。

アシストフレームのベースを裏返し、六角レンチを用いて、ベースと測定部とをボルトで４箇所止めます。

ポイント

- ベースの穴と測定部のボルト穴の位置は前後で異なります。それぞれの向きを間違えないように確認してください。

ご注意

- ボルトはしめ過ぎないでください。しめ過ぎると、ボルトとボルト穴が破損する場合があります。

ポイント

- 電池を電源として利用する場合は、ロコモスキャンの測定部裏の電池ボックスカバーをはずして電池を入れます。AC アダプタを電源として利用する場合は、ベースを表側に戻した後に接続してください。

5　ベースを表側に戻す

6　測定部に脚乗せ部を取り付ける

ロコモスキャンの測定部に脚乗せ部を取り付けます。

7　表示操作部にカールコードを接続する

ロコモスキャンの表示操作部裏のカールコード差込口カバーを開けてカールコードを接続します。

ポイント

・電池を電源として利用しない場合は、AC アダプタをロコモスキャンの測定部の AC アダプタ差込口に差し込んでください。

8　組み立て完了

バックボードの組み立て

1　折り目にそって中央部を手前に折り曲げる

2　左右の溝に中央部の凸部をはめ込む

左右それぞれ直角に曲げ、溝に中央部の凸部をはめ込みます。

3　バックボード組み立て完了

組み立て終わりましたら、立てかけます。

バックボードは測定･訓練時に体幹姿勢（約 110°）を確認するために使用します。

操作・使用方法

測定・訓練の実施準備

アシストフレームの設置

測定する場所にロコモスキャンを取り付けたアシストフレームを置きます。

診察台またはリハビリベッド(以下、測定台と言います。)、測定する場所の幅は450mm以上を確保してください。

ご注意

・フローリングまたは畳などの上で測定・訓練を行う場合は、床面を傷つけるおそれがあるため、必ず布やカーペットなどを敷いた上に設置してください。

・測定台や測定する場所は、水平が取れていること、硬さが20mm以上沈み込まない(やわらか過ぎない)ことなどを確認してください。正しく測定できないおそれがあります。

スライドストッパーのノブネジをゆるめます。フットレストがスムーズにスライドできる程度にノブネジをゆるめてください。

ご注意

・スライドストッパーのノブネジは、測定・訓練時にはゆるめますが、運搬などのときにはフットレストを固定しますので、ノブネジは取り外さないでください。

測定姿勢の準備

測定した数値に誤差が生じたり、測定再現性が低下したりしないように、測定や訓練を行う際の正しい姿勢や力の入れ方に注意する必要があります。

本書とロコモスキャンの取扱説明書をよくお読みになり測定や訓練を行ってください。

① ロコモスキャンの電源を入れて、表示操作部の測定・準備完了画面が出るまで操作します。

ご注意

・詳しい操作方法はロコモスキャンの取扱説明書をお読みください。

② ロコモスキャンの脚乗せ部に膝裏がくるように測定対象者を座らせます。

測定しない反対脚は測定の邪魔にならない位置に置きます。

③ フットレストをスライドし、アンクルベルトに足を通します。

ポイント

・アンクルベルトはベルトループから完全に取り外さず、ゆるめた状態にしておくと足が通しやすくなります。

ご注意

・位置を合わせた後は、スライドストッパーのノブネジはゆるめたままにしてください。ノブネジをしめてフットレストが固定されると正しい力の入れ方の確認ができず、測定結果に影響が出る可能性があります。

④ 足関節をやや背屈させて踵をヒールクッションに置き、足底面をソールスタンドに合わせます。

⑤ アンクルベルトをベルトループで折り返して面ファスナーをしっかりと止めます。この際、踵が浮き上がらない程度にベルトをしっかりと締め付けます。

ご注意

・アンクルベルトは、力を入れたときに踵が 3cm 以上浮かない程度に締め付けます。

・測定対象者に対し、ベルトの締め付け具合が過剰でないことを確認してください。

（良い状態）　　（悪い状態）

⑥ バックボードを背中に合わせて、体幹姿勢（約110°）を目視確認します。

ポイント

・バックボードは体幹の正しい姿勢を目視で確認するものです。正しい姿勢で測定するためにもバックボードをご使用することをおすすめします。

測定姿勢の確認

① 脚の位置を合わせて、体幹姿勢の確認が完了したら、測定対象者に、肘を伸ばして後ろに手をつき、手に力を入れずに楽な姿勢を取ってもらいます。

② 脚に力を入れた（特に大腿の前面に力が入った）状態で、腰の浮きや動きまたは踵に 3cm 以上の浮きがないこと、さらに上から見て脚が真っ直ぐになっていることを確認してください。

ご注意

・脚に力を入れたときに、ホールドバーが浮かないように必ず押さえてください。

力の入れ方のポイント

・測定時の脚の力の入れ方は、アンクルベルトを蹴り上げるようにして、「脚乗せ部」を膝裏で押し込みます。（てこの原理の要領）

力を入れるときのご注意

・上半身は反らさず、前傾姿勢にならないようにしてください。上肢に力を入れないようにしてください。下肢以外の代償運動により、測定数値に影響を及ぼすことがあります。

・脚に力を入れたときに、フットレストが前後にスライドしていないことを確認してください。力の入れ方が正しい場合、フットレストはスライドしません。スライドストッパーのノブネジはしめないでください。ノブネジをしめてフットレストが固定されると正しい力の入れ方の確認ができず、測定結果に影響が出るおそれがあります。

・測定中に息を止めて力を入れたり、過剰に力み過ぎたりしないように、測定対象者に必ず指導してください。

測定時の力を入れるタイミング

① 測定姿勢の確認および力の入れ方を説明した後、測定を開始します。詳しい表示操作部の操作方法はロコモスキャンの取扱説明書をお読みください。

② 操作表示部の［開始］を押すと、表示の数値が 0 になり、開始音（ピッ、ピッ、ポーン）が鳴りますので、鳴り終わったら力を入れます。

数値の下のタイミングバーの色が変わりますので、目視でも力を入れるタイミングを確認できます。

③ 測定中は 1 秒ごとに“ピッ”と音が鳴りますので、測定時間内（初期設定は 7 秒）は力を入れ続けます。

④ 測定が完了すると、【測定完了】画面と最大筋力が表示されます。
途中で終了した場合も、終了までの間の測定データは保存されます。

ご注意

・力を入れるタイミングに合わせて、必ずホールドバーが浮かないように押さえてください。正しい測定結果が得られない可能性があります。

⑤ 測定が完了したらアンクルベルトを取り外します。

両脚を測定する場合

片脚が終了してから反対脚の測定をします。

訓練を行う場合

測定と同じ要領で実施します。

測定・訓練終了後

測定・訓練が終了したら、必ずスライドストッパーのノブネジをしめてください。

ご注意

・運搬のときには、フットレストのスライドにより手指や脚などを挟まないよう注意してください。

・運搬のときには、スライドストッパーのノブネジが必ずしまっていること、フットレストがスライドしないことを確認したうえで、本製品を両手でしっかり持って運んでください。

・運搬のときには、フットレストだけを掴んで持ち上げないでください。

・ロコモスキャンと本製品を組み立てた状態で運搬するときには、ロコモスキャンの表示操作部はカールコードから外して個別に持つようにしてください。

付録・資料

使用後のお手入れ、保管方法

使用した後には、本製品および付属品などのお手入れをして整理、保管してください。

1. 使用者による点検

清掃・清拭のときは、次の内容を守って行ってください。

1）本製品の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水または中性洗剤をやわらかい布にしみこませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後、乾いた布で拭いてください。

2）本製品を消毒するときは消毒用エタノールを使用してください。シンナー・ベンゼンなどの溶剤、揮発油を使用しないでください。

3）清拭後は完全に乾燥させてから使用するようにしてください。

4）本製品は滅菌できません。

5）アンクルベルトは消耗品です。使用前には面ファスナーがしっかりと接着ができることを確認してください。また、測定・訓練時に面ファスナーの接着がズレてしまう場合は、交換が必要となります。

6）ヒールクッションは消耗品です。使用前にはクッション性があるかを確認してください。クッション性が無くなった場合は交換が必要となります。

2. 保管方法

保管場所、保管中においては次の事項に注意してください。

1） 水のかからない場所。

2） 高温・多湿にならない場所、低温にならない場所、直射日光の当たらない場所、ほこりの少ない場所。

3） 暖房器具の熱が直接当たらない場所。

4） 空調機などの風が直接当たらない場所。

5） 塩分、イオウ分などを含んだ空気にさらされない場所。

6） 化学薬品が保管されていない場所、ガスが発生しない場所。

7） 傾斜、振動、衝撃のない場所（運搬時を含む）。

耐用期間

1）本製品（消耗品以外）については５年です。（自己認証データによる。）但し、使用状況、使用環境により変化します。

2）アンクルベルト、ヒールクッションは消耗により交換が必要となることがあります。交換時期については、使用状況により変動します。交換が必要な場合には製造販売元または販売店にお問い合わせください。

アフターサービス

保証規定に関しましては、本書に付記されている品質保証書をお読みください。

本製品はその性質上、長期間のご使用・保管の間に徐々に性能が低下します。この間に検査などでは発見しにくいレベルでの劣化が進むため、特定できた故障箇所を修理しても短期間の間に別の箇所で故障が発生する可能性があります。このような場合、全面的な修理交換を行う場合があります。その際、修理費用が高額となり、買い換えをしていただく方が良い場合があります。修理には万全を期しておりますが、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

1）故障などで修理をご依頼いただくときは、不具合箇所・状況などを明示してください。

2）故障や不具合の原因が付属品に起因する場合があります。故障箇所が特定できている場合を除き、可能な限り本製品一式を合わせて修理依頼してください。

仕様

販売名	ロコモスキャン用アシストフレーム	
医療機器のクラス分類	非該当	
JAN コード	4900070195919	
商品コード No.	19591	
外形寸法	縦 309× 横 810× 高さ 110mm	
重量	本体重量　約 3.8kg 1 セットあたり重量　約 5.2kg	
付属品	ボルト	入数：5 本（予備 1 本含む） ステンレス　六角ボルト　M6×10
	六角レンチ	入数：1 本 六角棒レンチ　サイズ 4
	バックボード	入数：1 枚 縦 380× 横 370× 厚み 2mm
添付書類	取扱説明書（本書、品質保証書付）：1 部 ロコモスキャン用アシストフレーム使用ガイド：1 部	

廃棄方法

本製品および付属品の廃棄について

本製品および付属品を廃棄またはリサイクルする場合には、環境を汚染する場合がありますので、地方自治体の定めた方法に従い処理してください。

主な構成材料

部材	構成物	原材料	
パッケージ	ケース	段ボール	
	内包材	段ボール	
	内袋	ポリエチレン	
本製品	ベース	鋼板	
	フットレスト	ヒールクッション	ポリウレタン、アクリルフォーム
		ソールスタンド	鋼板
		アンクルベルト	ナイロン、ポリウレタン
		ベルトループ	アルミ合金
	スライダー	アルミ合金、ポリアセタール	
	スライドストッパー	ABS 樹脂、ステンレス	
	ホールドバー	アルミ合金、ポリアセタール	
付属品	ボルト	ステンレス	
	六角レンチ	クロムバナジウム鋼	
	バックボード	ポリプロピレン	

保 証 規 定

1. 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後保証期間内に故障した場合には無償修理いたします。
   本製品の保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証期間内に限り、品質および構造上の不備による故障が発生した場合には、無償にて修理いたします。なお、本保証書は本製品のハードウェアに関する保証のみであり、以下の事項については保証の責任は負いません。
   ●本製品に付随する、または運用の結果もたらされるいかなる損害、損失
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、当社または販売店までご連絡ください。
3. 無償保証期間内であっても下記項目に該当する場合は有償修理とさせていただきます。
   ①使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
   ②転倒、操作上のミス、誤用など使用者の責任とみなされる故障および破損。
   ③火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害などによる故障および損傷。
   ④お客様の事情等により出張修理を行った場合の出張費用。
   ⑤品質保証書の提示がない場合。
   ⑥品質保証書の所定事項の未記入、字句が書き替えられた場合。
   ⑦消耗品と有償交換とされる部品の劣化および破損。
   （ここに「消耗品」、「有償交換とされる部品」とは、使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗または劣化する部品で、修理修正が不可能な部品をいい、保証期間内であっても、有償で交換させていただきます。）
   ⑧故障の原因が本製品以外に起因する場合。
   ⑨その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
   ⑩適切な保守点検を怠っての使用によるもの。
   ⑪当社または当社の指定した業者以外による保守および修理によるもの。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう、大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。
6. 補修用部品は製品の販売終了後、最低5年間保有しています。

品 質 保 証 書

このたびは、当社製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査を経て出荷されておりますが、通常のご使用において万一、製造上の不備による故障などが発生した場合は、保証規定に基づき無償修理いたします。
故障が発生した場合は、本保証書をお買い上げの販売店にご提示の上、製品の修理を依頼してください。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。This is warranty is valid only in Japan.

製造番号	
製 品 名	ロコモスキャン用アシストフレーム
お 名 前	
ご 住 所	
電話番号	

お買い上げ日★	
お買い上げ店名★	
お買い上げ店の住所★	
電話番号★	

★印欄に記載が無い場合は無効とさせて頂きます。必ず記入の有無を確認ください。万一、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出してください。本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

製造販売元 ALCARE アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
お客様相談室 0120-770175

アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800（代表） FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

1501-1